学校運営協議会　会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第８条第１項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

１　会 議 名　　岐阜県立大垣東高等学校　学校運営協議会　（第１回）

２　開催日時　　令和４年６月２２日（水）　１３：１５～１５：１５

３　開催場所　　岐阜県立大垣東高等学校会議室

４　参 加 者

会　　長	髙橋　利行	岐阜協立大学副学長
副 会 長	福井　哲信	中日本氷糖（株）顧問
委　　員	尾形　佳隆	大垣市立南中学校長
	星野　恵里	大垣青年会議所常任理事
	古田三十子	赤十字奉仕団南分団長
	古川　秀幸	育友会長
	富山　幸子	育友会生活委員長
学 校 側	大橋　雅之	校　長
	河添　孝司	教　頭
	山田　理嗣	教　頭
	岩田　　肇	事務長

５　会議の概要（協議事項）

（１）　学校運営の基本方針について

ア 令和４年度岐阜県教育委員会の基本方針について（説明）

イ 本校の学校経営計画を踏まえた学校運営の基本方針について（説明）

ウ スクール・ポリシーについて（説明）

エ 制服の選択制について（意見聴取）

・制服選択制検討の経緯や現状報告を踏まえ、今後の制服の在り方について協議

意見１：制服は、学校への帰属意識や各自が自分の通う学校に誇りをもつことに役立つ。また、同じ制服に袖を通したことが卒業後の繋がりともなっていく。

意見２：本校の制服に憧れをもっている女子中学生も多い。

意見３：制服はあってもいいが、普段なくてもさほど困らない。しかし、儀式の時に何を着てよいか困るのではないか。

意見４：制服を買ってもほとんど着ないのであれば、もったいない。また、私服だと毎日何を着ていくのか、儀式や入試など公式な場で何を着るのか困ることになる。

意見５：服装は相手への敬意を示すためにも大切なものである。この機に制服に込められた意味を考えること、ＴＰＯを弁えた服装を考えさせる視点も大切である。

意見６：制服を着用する目的を含め、生徒や保護者と話し合いを重ねて決めていくことが大切である。生徒が混乱しないよう時間をかけて決定した方がよい。

（２）　令和４年度大学入試結果について（報告）

（３） 外部団体との連携について（説明）

（４） 意見交換

・開会に先立って本日行った授業参観及び学校運営の基本方針を踏まえ、本校が「目指すべき学校像」はどうあるべきかという観点から協議

意見１：通学時にはどの生徒も元気に挨拶ができ、小中学生の手本となっている。授業に集中して取り組む姿にも凛とした空気を感じた。ＩＣＴについても、座席の配置等を工夫しながら、上手に活用されていた。今後はさらにＩＣＴ活用能力の高い生徒が入学してくることを想定して、分かる授業を目指して工夫を重ねてほしい。

意見２：挨拶運動等を通して、交通ルールをきちんと守る生徒の姿を目にし、本校生徒の素直さを感じている。家庭の中と外とをきちんと区別し、自立に向けて成長する姿を見られてうれしい。

意見３：コロナ禍で様々な活動を制限されてきた生徒たちだからこそ、文化祭などあらゆる行事をできる限り実施し、互いに刺激を与え合えるような機会を数多く作ってほしい。

意見４：部活動でも様々な活躍が見られ、多くの生徒が一生懸命頑張っていることが窺われる。文武両道で頑張ってほしい。

（５） 今後の予定について（説明）

６　会議のまとめ

（１）今年度の本校の学校経営計画を踏まえた学校運営基本方針及びスクール・ポリシーについて、出席の全委員より承認が得られた。

（２）本校の現状や外部団体との連携について、全委員との情報共有ができた。次回の会議においてその進捗状況を報告することを確認した。

（３）制服の在り方について、意見交換を通して全委員との情報共有ができた。